

千代田区立図書館宣言

千代田区立図書館は、教育・文化・社会生活の発展に向けて、
基本的人権としての知る自由を保障するため、
千代田区民および昼間区民への基本的な行政サービスとして、
図書館サービスを提供することを任務とします。
そのため、区内の大学、書店、古書店、文化施設等関連機関とも
連携し、図書館サービスの充実に不断に努めます。
その基盤になる理念として、「図書館の自由に関する宣言」
(日本図書館協会 1979 年総会議決) に定める、資料の収集と
提供の自由、個人情報の保護等を尊重し、実践します。

千代田区立図書館
平成 19 年 5 月 7 日

1 千代田区立図書館の沿革

明治 20 年 3 月	大日本教育会附属書籍館、東京市神田一ツ橋通 21 番地に開館
明治 29 年 12 月	帝国教育会附属書籍館に改称
明治 41 年 11 月	東京市立日比谷図書館開館
明治 44 年 10 月	帝国教育会附属書籍館は東京市に委託され、東京市立神田簡易図書館に改称
明治 45 年 7 月	東京市立神田第一簡易図書館に改称
大正 2 年 4 月	東京市立一橋図書館に改称
大正 12 年 9 月	東京市立一橋図書館、関東大震災で焼失
大正 13 年 6 月	東京市立一橋図書館、東京市神田区駿河台のニコライ堂敷地にバラックで開館
昭和 3 年 12 月	東京市立一橋図書館着工地鎮祭（神田駿河台北甲賀町）
昭和 4 年 12 月	東京市立一橋図書館を東京市立駿河台図書館に改称
昭和 5 年 2 月	東京市立駿河台図書館開館、閲覧開始
昭和 6 年 4 月	東京市立四館（駿河台、日比谷、京橋、深川）の利用が一部有料へ
昭和 11 年 12 月	故内田嘉吉氏記念事業会より受託の「内田嘉吉文庫」を駿河台図書館に開設
昭和 18 年 7 月	東京都制施行に伴い、市立から都立駿河台図書館に改称 東京市立日比谷図書館も都立日比谷図書館に改称
昭和 20 年 5 月	都立日比谷図書館、空襲により焼失
昭和 22 年 4 月	都立駿河台図書館、千代田区に管理委譲
昭和 24 年 11 月	都立日比谷図書館、京橋仮館舎にて閲覧再開
昭和 25 年 10 月	都立駿河台図書館、千代田区立駿河台図書館に改称
昭和 26 年 4 月	図書館法の施行に伴い、図書館利用は無料へ
昭和 30 年 2 月	都立日比谷図書館、有栖川養正館（港区麻布）へ移転
12 月	千代田区立駿河台図書館を千代田区立千代田図書館に改称し、 区総合庁舎内（千代田区九段一丁目 5 番地）で開館
昭和 32 年 10 月	都立日比谷図書館、新館落成開館（千代田区日比谷公園）
昭和 61 年 9 月	四番町図書館開館
平成 5 年 4 月	オンラインネットワーク稼動
平成 8 年 10 月	昌平まちかど図書館開館
平成 10 年 3 月	神田まちかど図書館開館
平成 12 年 4 月	区内大学図書館との相互協力開始（第 1 号は二松學舎大学附属図書館）
平成 15 年 4 月	千代田区立図書館システム更新 昌平まちかど・神田まちかど両図書館が千代田図書館の分館へ 四番町図書館業務の一部を委託
8 月	千代田区立図書館ホームページ公開
12 月	ハローブック～赤ちゃんと絵本のふれあい～事業開始（平成 20 年にブックスターと名称変更）
平成 17 年 4 月	専門図書館との相互協力開始（第 1 号は（財）日本教育会館附設教育図書館 千代田図書館業務の一部を委託
7 月	新千代田図書館基本構想策定、公表

平成 18 年 2 月 千代田区立図書館整備基本計画策定、公表

平成 18 年 6 月 第 2 回定例千代田区議会において、区立図書館への指定管理者制度導入を定めた千代田区立図書館条例を制定

平成 18 年 9 月 第 3 回定例千代田区議会において、区立図書館指定管理者として
ヴィアックス・SPS グループを指定

平成 19 年 4 月 千代田区立図書館指定管理者制度導入
学校支援（学校図書館等への司書派遣事業）の委託業務開始

5 月 千代田図書館リニューアルオープン
千代田図書館コンシェルジュサービス開始
千代田図書館インターネット有線 LAN サービス開始

7 月 千代田図書館こどもひろば（託児）サービス開始

8 月 千代田図書館インターネット無線 LAN サービス開始

9 月 千代田区行政支援サービス開始

11 月 千代田図書館情報誌 Vol.1 発行
千代田 Web 図書館サービス開始

平成 20 年 1 月 千代田図書館「内務省委託本」公開

3 月 図書館システムリプレース

4 月 千代田図書館に読書振興センターを設置し、学校支援を指定管理業務へ移行

5 月 「本と街の案内所」へのコンシェルジュ派遣開始
千代田図書館、リニューアル後の来館者 100 万人達成
千代田図書館ちよびたメールサービス開始

10 月 都立日比谷図書館の千代田区移管について合意

11 月 千代田図書館、第 10 回図書館総合展において「Library of the Year 2008 大賞」受賞

12 月 千代田図書館、優れたサービス機関に贈られる「ハイ・サービス日本 300 選」受賞

平成 21 年 2 月 千代田図書館、RFID システム運用開始

3 月 都立日比谷図書館閉館

4 月 音楽配信サービス（ナクソス・ミュージック・ライブラリー）開始

7 月 東京都立日比谷図書館、千代田区へ移管
千代田図書館、「出版にまつわる本棚」「千代田区ゆかりの文学者コーナー」設置

平成 22 年 1 月 平成 21 年度全国公共図書館研究集会で「千代田図書館の取り組み」を事例発表
千代田図書館ちよびたブログ開設

平成 23 年 2 月 第 1 回定例千代田区議会において、区立日比谷図書館文化館指定管理者として
日比谷ルネッサンスグループを指定

4 月 旧グランドプリンスホテル赤坂にて東日本大震災被災者への「出張としょかん」実施

11 月 千代田区立日比谷図書館文化館開館
内田嘉吉文庫を千代田図書館から日比谷図書館文化館へ移管

第 4 回定例千代田区議会において、次期区立千代田図書館指定管理者として
ヴィアックス・SPS グループを指定

四番町図書館改修工事のため休館

平成 24 年 3 月 四番町図書館リニューアルオープン

12 月 千代田区、アメリカ大使館「アメリカンシェルフ」(区立図書館に本棚を設置し、
アメリカ文化等を紹介する) プロジェクトに調印

平成 25 年 3 月 図書館システムリプレースのため全館休館
千代田図書館ホームページリニューアル

4 月 千代田図書館、日比谷図書館文化館で対面朗読、全館でデジタル図書貸出しサービス開始

9 月 日比谷図書館文化館、開館後の来館者 100 万人達成

10 月 千代田図書館「一橋・駿河台図書館業務資料」の整備開始
専門家による研究チームを組織、調査研究を始める

11 月 日比谷図書館文化館、第 15 回図書館総合展において「Library of the Year 2013
優秀賞」受賞

平成 26 年 3 月 千代田図書館、総務省「周波数割当計画」の改正による RFID システム
周波数移行のため、機器入替
千代田図書館、メールによるレファレンス受付開始

4 月 千代田図書館、電話による予約及びレファレンスの受付開始
日比谷図書館文化館、iPad の館内貸出、本格運用開始

6 月 千代田区立図書館 Facebook ページ開設

7 月 千代田図書館、千代田 Web 図書館の児童向け動画コンテンツを
搭載したタブレットの館内貸出し開始
千代田図書館、夏休み期間中の 1 時間前倒し開館試行

10 月 四番町図書館、千代田 Web 図書館の児童向け動画コンテンツを
搭載したタブレットの館内貸出し開始